

栗東・美浦トレーニングセンター馬術講習会の概要

平成 29 年 11 月 16, 30 日

JRA 馬事公苑 北原広之

◎馬との信頼関係を構築する

- ・馬上で騎手の扶助を馬が受け入れる関係を常に作る

◎馬のタイプを分析し、騎乗する方法を考える

- ・タイプは Above か Below か？
- ・軽いか重いか（緊張 鈍感）？
- ・バランスが前のめりか？起き過ぎか？
（体型から来る先天的か調教による後天的か）
- ・左右の柔軟性は？口向きか？馬体の歪みか？
- ・ハミに推進力が出ているか、ハミ受けは従順か？反抗的か？

1. 頭頸の伸展

緊張しやすい馬をリラックスさせるため
背中を使わせ、全身を使って動かすストレッチ

2. ハミ受け

騎手のハミへの扶助を従順に受け入れさせる
反抗的な馬に対してのコントロール性の向上
屈撓（くつとう）ではないハミ受けを

3. バランスの最適化

頭頸が前のめりの馬の後軀を動かすことによってバランスを最適化（起こす）
頭頸が高すぎる場合は、頭頸の伸展を利用してバランスを最適化

4. エネルギー充満から爆発へ

半減却を使用して馬体にパワーを溜める
騎手のゴーサインに反応させる関係を構築